

あさひ



平坂 芳文作「農夫」

郷土出身の彫刻家

平坂芳文氏を偲ぶ

このようなき、郷土出身の芸術家の作品を鑑賞し、故人を偲ぶことも意義なしとはいえないであろう。

表紙「農夫」の作者、平坂芳文氏は文久三年三月朝日町平柳、宮大工彫師柳下平左エ門氏の二男として出生、同平柳、平坂文左エ門氏の養子となったが、その間実父や実兄とともに近郷の社寺建築に従事、特に拝殿門の竜の

彫刻を担当し、近くは沼保佐味神社、平柳五社之社、桜町八幡社等各社の竜を彫刻したと伝えられ、さらに宮崎鹿島神社、新潟県上路の神社の竜の彫刻にも参加したといわれ、その技群の才能を認められ、当時市振在住の北村四海に師事、本格的な彫刻について研さん四海没後単身上京し、当時帝展審査員吉田芳明に師事彫刻の研究に入る。雅号「芳文」は師の芳明氏から与えられたといわれている。その後大正の初年泊に帰郷し、家族とともに住み、彫刻に従事する傍ら釣りを楽しむ。某日小川元湯の奥にいわなを釣りに赴き、大蛇に遭遇した話を近人に洩らし、以後健康を害ね大正八年一男一女を残し五十七才で故人となったが、残された氏の作品には時代的な素朴な生活のにじみ出たものが多く、表紙の「農夫」をはじめとして「釣人」、「古代人」、「露」、「鏡」等の名作がある。

平坂芳文

（平坂芳文氏の署名は往時氏が紙片に自筆で署名して名刺として使用していたものである。）

芳文氏の真価

大正四年に芳文会という後援会が結成された会員には郷土の有志はもとより県下の美術愛好家、中央彫刻界の大家、学界の権威者がずらりとその名を並べている。文部省美術審査委員の米原雲海、山崎朝雲、竹内久一、帝室博物館の高橋健自など。現在彫刻界の最元老である平柳田中の名も末端に見えている。当時美術評論家の第一人者であった関如來がこう云っている。

「彫刻家平坂芳文君は僕が十七、八年の友である。君は真に朴訥の人である。いわば野育ちのままの人である。一面において人格の人として推されている。したがってその作品もまた素朴な原始的情緒の流露しているのは僕の常に喜ぶところである。世の芸術の邪露にふみこみ、そこで鍛へあげた技巧にしばられ、新たな活動の舞台に入ることのできない人たちは、あるいは君の素朴な作品を見てとかくの批評を下すかも知れない。しかし君の人格をいかにとすかも知れない。人格は本である。技巧は末である。本たつて道生ず。いたずらに技巧の末には無用である。」

文化の日に表彰

朝日町自治・文化の功労者

小沢弥氏ら三名

長年朝日町の自治、文化の発展に協力された大きな功績をあげられた小沢弥氏（中町）ら三名の表彰式が十一月三日町民体育大会々場で行われました。

表彰者氏名および功績

小沢 弥氏（中町）

昭和二十九年十月卒先して朝日町青色申告会を結成し、納税思想の徹底をはかられた

寺田菊次氏（笹川）

城山管理人として多年にわたり職務に貢献され、朝日町の観光ならびに教育、文化の向上に尽くされた。

村口隆造氏（本町）

ボーイスカウトの幹部として、昭和二十三年以来十五年間終始一貫隊の指導にあたり常に奉仕の精神と旺盛な責任感をもってその育成に尽くされ、町の青少年教育に多大の寄与をされた。

大家主婦人会は県表彰

文化の日にちなんで十一月二日、大家主婦人会が優良社会教育関係団体として県表彰を受けた。

大家主婦人会は、長年にわたり地区民の健康管理の研究、向上に努め、また、大家庄地区をバレーボールの地区に発展せしめ、さらには婦人学級を通して農業技能の習得、新生活の増進に大きな功績をあげており、このたびの表彰はその功績が認められたものです。

衆議院議員選挙 → 11月21日 最高裁判所裁判官国民審査

解散による衆議院議員選挙の投票日は11月21日(木)に行われま
す。選挙は正しく明るく自分の判断により投票
いたしなす。注意
投票時間
は午前7時
から午後8
時までです
従来より2
時間延長に
なりました
○入場券を
もって
投票は入
場券を忘れ
ずに持って
来てくださ
い。もし入
場券をなく
した時は、
本人が投票
所へ行って
係員に申し
出てくださ
い。
○投票用
紙は
投票所で
衆議院議員
選挙の投票
用紙(黒刷
)と最高裁
判所裁判官
国民審査の投票用紙(桃色刷)を同
時に交付しますから間違わないよう
に記載してください。
○字の書けない方は代理投票を
字をおぼえていないとか、けがな
どで字を書けない方は係員に申し出
てください。
絶対に秘密を守って二人の補助員が
代わりに書いてくれます。
投票日の前にできる
不在者投票制度
いろいろな都合で21日の投票日に
投票所で投票できない人はその事由
により、あらかじめ投票しておくこ
とができます。
期間 10月31日から11月20日まで
(毎日午前8時30分から午後5時
まで)
事由と方法
①指定病院に入院中の場合、投票
日まで退院する見込みのない人
は病院長に申し出て入院中の病院
で投票できます。
②出張等の場合、業務または用務
のため出張などで投票日に不在と
なる人は、不在者投票証明書を提
出して投票できます。
③その他の場合でも事由によって
不在者投票ができる場合があります
す。該当すると思われる場合はあ
らかじめ選挙管理委員会へ問いあ
わせてください。
④印鑑と証明書
どんな場合でも不在投票するとき
は印鑑が必要です。
また会社、工場、官庁などの業務
で出張するために不在者投票をし
ようとするときは証明書が必要で
す。用紙は選挙管理委員会に準備し
てあります。



新教育委員に竹内益太郎氏 季員長は西田彦衛氏が再選

九月三十日をもって任期満了とな
った林教育委員の後任として、竹内
益太郎氏(笹川一、〇〇二 四三才
)が選任されました。
また任期満了の委員長は西田彦衛
氏が再選されました。
(竹内益太郎氏略歴)
富山県立入善農学校卒、笹川小学
校PTA会長、笹川農業協同組合
役員、富山県青年学級振興会理事
長、笹川公民館長、笹川地区長、
笹川保育所長、朝日町社会教育委
員、富山県青年学級振興会理事
長、朝日町選挙管理委員会委員
朝日町選挙管理委員会委員
湊嘉郎(泊二〇九)
牧野六郎左衛門(山崎五、四〇五)
米丘二太(蛭谷五八八)
野田みね(宮崎一、五三三)

選挙管理 委員さまる

第4表 石炭7,000Kcal/Kgに換算

水	力	賦存量	石炭換算量(100万t)
石	炭	1,300億KWH/年	78
石	油	5,500万t/年	55
天	然	780,000Kℓ/年	0.64
ガ	ス	5.6億m³/年	0.64
木	炭	1,500万t	20
薪	炭	7,000万石	
概	算	計	154/年

(6) 結論
以上でわが国のエネルギー資源の
あらましを申し述べたのであります
がこれをキログラム当り七、〇〇〇
キロカロリーの石炭に換算すると第
四表に示すとおり数字となる。
国内エネルギー資源は将来の年生産
量は一億五千万程度と考え得られ
る昭和三十三年度の世界のエネルギー
消費量は三九・八億トン(石炭換算
)で一人当りの平均消費量は一・三
六トンであるがわが国の消費量は一
・一七トンで世界の平均量をはるか
に下まわっている。世界の主要国に
比較して見ると第五表のとおりにな
る。
すなわち昭和三十三年頃は大体イタ
リと同様な消費量であったが昭和
五十五年頃における日本のエネルギ

第5表 1人当りのエネルギー消費量

主	要	国	石炭換算量(t)	実	績	年	度
米		国	8.05 t			1958	
カ	ナ	ダ	7.61			"	
ノ	ル	ウ	5.85			1957	
英		国	4.87			"	
西		独	3.69			"	
フ	ラ	ン	2.77			1958	
イ	タ	リ	1.20			1957	

1消費量は一人当り三・三トンと予
想され現在の西独程度の水準に達す
るものと考えられている。昭和三十
四年度は総需要量は一・二五億トン
で昭和五十五年頃には上述のごとく
一人当り三・三トンの消費量に達す
ると総需要量は四億トン以上と推
定され、わが国の包蔵エネルギーの
年生産量一・五億トンではとても需
要に足ることができないことは明
白であり、現在の石炭輸入量六〇〇
万トンと石油の輸入量三八〇万トン
であるが、昭和五十五年頃では、水
力資源のすべてを開発し終ってもな
おかつ石炭、石油の輸入を現在の数
倍にしてもまかない切れないという
状況で、原子力や太陽熱の開発によ
らざるを得なくなる時代もそうほ
ど遠くはあるまい。
(以下次号へつづく)

宝庫を拓き財源を豊かにする

電源開発に理解を求めて

朝日町議会副議長 酒井 栄
総合開発特別委員長

(7)

第 2 号
昭和37年度

下新川郡朝日町歳入歳出決算款別状況調

△は百万円未満

歳 入								歳 出							
款	予算見額	決定額	収入済額	未収入額	収入率	予算比	決定比	款	予算額	実績額	支出済額	未支出額	支出率	予算比	決定比
1 国 庫 金	107,181,100	115,619,577	107,902,390	7,717,187	100.00	100.00	100.00	1 国 庫 金	4,382,100	4,382,100	4,382,100	0	100.00	100.00	100.00
2 地方交付税	41,911,000	43,711,000	43,711,000	0	100.00	100.00	100.00	2 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
3 国庫金及び国庫債	1,340,800	1,340,800	1,340,800	0	100.00	100.00	100.00	3 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
4 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	4 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
5 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	5 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
6 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	6 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
7 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	7 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
8 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	8 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
9 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	9 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
10 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	10 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
11 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	11 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
12 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	12 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
13 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	13 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
14 国庫金及び国庫債	5,456,000	5,456,000	5,456,000	0	100.00	100.00	100.00	14 国 庫 債	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	100.00	100.00	100.00
歳入合計	248,048,300	249,839,737	246,073,387	9,252,375,077	100.00	100.00	100.00	歳出合計	248,048,300	248,048,300	248,048,300	0	100.00	100.00	100.00

第 2 号

昭和37年度

朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算款別調

△は百万円未満

歳 入								歳 出							
款	予算見額	決定額	収入済額	未収入額	収入率	予算比	決定比	款	予算額	実績額	支出済額	未支出額	支出率	予算比	決定比
1 国民健康保険税	16,604,900	16,553,190	16,617,520	1,125,800	100.00	100.00	100.00	1 国民健康保険税	16,604,900	16,617,520	16,617,520	0	100.00	100.00	100.00
2 国庫金	120,000	125,495	125,495	0	100.00	100.00	100.00	2 国庫金	120,000	125,495	125,495	0	100.00	100.00	100.00
3 国庫金	400,000	43,100	43,100	0	100.00	100.00	100.00	3 国庫金	400,000	43,100	43,100	0	100.00	100.00	100.00
4 国庫金	14,067,900	16,845,808	16,845,808	0	100.00	100.00	100.00	4 国庫金	14,067,900	16,845,808	16,845,808	0	100.00	100.00	100.00
5 国庫金	125,200	127,800	127,800	0	100.00	100.00	100.00	5 国庫金	125,200	127,800	127,800	0	100.00	100.00	100.00
6 国庫金	100,000	0	0	0	0.00	0.00	0.00	6 国庫金	100,000	0	0	100,000	0.00	0.00	0.00
7 国庫金	3,655,000	3,655,346	3,655,346	0	100.00	100.00	100.00	7 国庫金	3,655,000	3,655,346	3,655,346	0	100.00	100.00	100.00
8 国庫金	466,200	522,099	522,099	0	100.00	100.00	100.00	8 国庫金	466,200	522,099	522,099	0	100.00	100.00	100.00
歳入合計	35,080,200	37,828,839	37,828,839	0	100.00	100.00	100.00	歳出合計	35,080,200	37,828,839	37,828,839	0	100.00	100.00	100.00

歳 出

款	予算見額	実績額	支出済額	未支出額	支出率	予算比	決定比
1 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
2 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
3 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
4 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
5 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
6 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
7 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
8 国庫金	2,757,400	2,757,400	2,757,400	0	100.00	100.00	100.00
歳出合計	35,080,200	37,828,839	37,828,839	0	100.00	100.00	100.00

歳入歳出差引残額 2,157,272 円

第一 財政再建年次総合計画 昭和37年度実施状況

(富山県・朝日町) (単位 4円)

区 分	計 画 額		決 算 額						比較増減額	
			当該年度額		翌年度繰越額		計			
	歳入額	一般財源以外 の歳入額	歳入額	一般財源以外 の歳入額	歳入額	一般財源以外 の歳入額	歳入額	一般財源以外 の歳入額	歳入額	一般財源以外 の歳入額
1 税 収	106,724	102,699	106,903	102,462			106,903	102,462	179	△ 237
イ 普通年度分	106,104	102,079	106,283	101,842			106,283	101,842	179	△ 237
ロ 財政再建のための増収分	620	620	620	620			620	620	-	-
2 地方交付金の地方交付税	43,911	43,911	43,911	43,911			43,911	43,911	-	-
3 国庫支出金及び国庫補助金	58,013	-	58,059	-			58,059	-	△ 954	-
4 地 方 債	19,000	-	19,000	-			19,000	-	-	-
イ 財政再建債	-	-	-	-			-	-	-	-
ロ その他	19,000	-	19,000	-			19,000	-	-	-
5 その他	18,498	1,620	18,200	1,754			18,200	1,754	△ 1,298	134
歳 入 計	248,146	148,230	246,073	148,127			246,073	148,127	△ 2,073	△ 103
区 分	歳出額	一般財源以外 の歳出額	歳出額	一般財源以外 の歳出額	歳出額	一般財源以外 の歳出額	歳出額	一般財源以外 の歳出額	歳出額	一般財源以外 の歳出額
1 消費的経費	108,141	85,916	108,101	85,859			108,101	85,859	△ 40	△ 52
イ 人件費	56,198	49,204	54,903	48,838			54,903	48,838	△ 1,295	△ 366
ロ 基本給	30,410	25,563	29,809	25,891			29,809	25,891	△ 601	328
ハ その他	25,788	23,641	25,094	22,947			25,094	22,947	△ 694	△ 694
ロ 物件費	36,267	26,060	28,493	28,123			28,493	28,123	△ 226	2,063
ハ その他	15,676	10,652	14,705	8,898			14,705	8,898	△ 971	△ 1,754
2 投資的経費	119,665	42,734	116,060	40,985			116,060	40,985	△ 3,605	△ 1,749
イ 補助事業費	103,741	31,765	95,625	27,580			95,625	27,580	△ 8,116	△ 4,185
ロ 単独事業費	15,924	10,969	20,435	13,405			20,435	13,405	△ 4,511	△ 2,436
3 公 債 費	19,105	18,580	18,144	18,619			18,144	18,619	39	39
イ 財政再建債利息還金	-	-	-	-			-	-	-	-
ロ その他	19,105	18,580	18,144	18,619			18,144	18,619	39	39
4 その他	1,235	1,000	1,210	1,106			1,210	1,106	△ 25	106
歳 出 計	248,146	148,230	244,515	146,569			244,515	146,569	△ 3,631	△ 1,661
歳入歳出差引額(A)			1,558	1,558			1,558	1,558	1,558	1,558
繰越繰延欠付繰越額 (B)										
繰越繰延額 (C)										
(A)-(B)+(C)										

かぜ・インフルエンザにご注意!!

泊病院内科医長 桜井 富夫

秋も深まり例年のことながら寒い冬がやってくる季節となりました。富山県では「来年一月から二月にかけインフルエンザの大流行が予想される」との警告を出している。インフルエンザは三十二年五月ごろ大流行し「アジアカゼ」との異名がつけられたが、その後大体二年目ごとに流行している。

県下の場合、三十七年一月から二月にかけ八尾、上市、黒部、富山市を中心に猛威をふるって、患者総数が一千八百七十七人にのぼり、うち四十九人が肺炎や気管支炎を併発し死亡している。過去の流行周期からみて来年一月から二月に流行の危険が予想されるが、これを裏付けるように東京方面で、すでに流行のさざしがあり、とくに朝日町の皆さまに注意していただきたいと思ひます。

国民健康保険だより

インフルエンザの症状は感染当初、悪寒とともに急激に発熱(三十九度前後)頭痛や体の節々の痛みをとまなうのが特徴で、体力が弱い子どもや老人が肺炎、気管支炎を併発して死亡する例が多い。かぜは誰でも経験があるように、まず頭痛があり、全身がだるくなつて熱がでる。鼻がむずかしくなつて水のような鼻汁がでたり、のどが痛み、唾をのみこむのが苦痛になったり、たんの出る咳をし、声がかかる。

病源は単一ではないが、いずれも現在ウイルスによるものと考えられている。予防法として、第一に予

防注射をうけることがあげられ、また注射による免疫期間は一ケ年。このため昨年注射したのも、必ず注射をうけることが肝要である。第二に過労や睡眠不足をさけ、適當の栄養をとり、病源に対して抵抗力をつけておくことが大切。第三に流行時にはマスクをつけ、帰宅後はうがいを行行し、また体を清潔にしておくことも大切である。

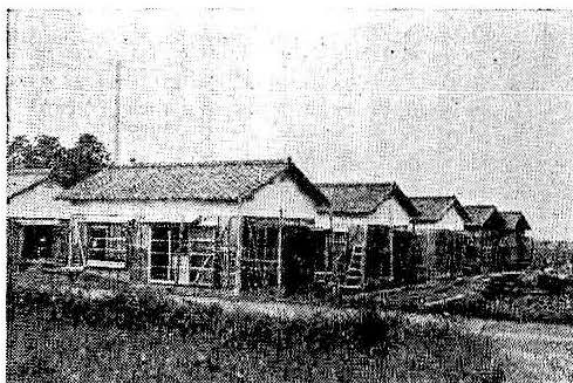
町営住宅入居者募集します

募集します

朝日町営住宅桜町団地第二期工事が十二月中旬完成の予定であるので入居者を公募します。

一、入居資格

町営住宅の入居者は少くとも左記の各号の条件を具備する者でなければならぬ。



(1)朝日町内に住所を有するもので

- なければならぬ。
- (2)現に同居したまたは同居しようとする親族があること。
 - (3)毎月政令で定める基準の収入のあるものであること。
 - (4)第二種公営住宅については入居者の毎月の収入の合計から扶養者一人につき二千元を控除した額が「一万二千元」をこえ「二万円」以下であること。
 - (4)現に住宅に困窮していることが明らかな者。

- 二、家賃
- 一カ月二千元の予定

- 三、町営住宅戸数および規格
- 第二種二十戸、居室二室、押入、台所、便所付(一〇坪)

- 四、敷金として入居者より家賃の三カ月分を徴収する。

- 五、申込については昭和三十八年十一月十一日より二十日の間に受付し、予定以上申込者のある場合は公開抽せんとし、十二月末日入居の予定。

- 六、なお詳細について知りたい方は役場民生課へお問い合わせください。

(写真)建設中の町営住宅

利用の少なかつた

「納税者の声をきく旬間」

税の相談日(毎月五日の日)を大いにご利用を

税務署では、毎月五日の日に「税の相談日」を設け、みなさんの税に関する相談を受けておりますが、このたびこれとは別に、みなさんの税に関するいろいろな苦情や意見、希望をより多くお聞きして、税務行政の改善などに役立てようという趣旨のもとに十一月一日から十日までの十

日間を特に「納税者の声をきく旬間」と定め、有線放送等を通じてみなさんに呼びかけ、ご意見や不満を待ち受けておりましたが、あまり利用される方がありませんでした。今後税に関するご意見やご相談がありましたら、毎月五日の「税の相談日」を大いにご利用ください。

魚津税務署
朝日町税務課

所得税第二期分納期は

十一月一日から

三十一日までです

所得税第二期分の納期になりました。今度の納期限十一月三十日は土曜日に当たりますので、いまだに納税の準備をしていただいて、早目に完納されるようお願いいたします。

	37年2期分 (37.11.30)	37年3期分 (38.3.15)	38年1期分 (38.7.31)
営業	86.9%	84.0%	84.3%
農業	89.6%	94.4%	—
計	87.1%	85.3%	84.3%

糞尿の汲取りについて

昨年三月に二市三町(旧下新川郡)により着工された東部衛生処理場が去る八月に完成し、今後の尿の終末処理に大いに活躍するものと期待されております。

最近田畑に尿を使用する農家還元がへり、業者に汲み取りを依頼する傾向にあります。その際、その方のためにも次の点について簡単にお知らせいたします。

- 一、料金 一石(一八〇立)一六〇円
- 一、汲み取り前後に必ず業者が消毒殺虫剤を散布することになっております。
- 一、汲取量のメーターが車についておりますので、汲み取り前後に確認してください。
- 一、し尿の汲み取りに不審な点がありましたら役場民生課までお知らせください。
- 一、汲取許可業者

朝日衛生(沼保 大村彦七)
連絡 電話二六〇番

北陸清掃社(神田町 加納繁次郎)
連絡 電話一三三番

黒東衛生(入善町棚山 上田伝蔵)
連絡 電話二四四番

朝日町消防団表彰者

- 町消防団秋委演習を九日実施し左の諸氏にそれぞれ表彰が行われた。
- △知事賞 (1)中山定義、(2)清水達雄
 - △永井忠雄、(3)長谷勇幸、(4)越沢希彦、(5)荒川与三、(6)長井隆司
 - △水島順作、(6)岩谷豊治
 - △協会長賞 上沢源次、藤田寛平、佐渡貞一、折谷健造、水島常雄
 - △消防団長賞 (1)安達兼吉、(2)長原忠、(3)大島健清、(3)宇田律一、(4)水島舜二、(5)丸岡盛義、(5)東崎良雄、(6)水島曉、(6)上上猛
 - △退団者感謝状 本部副団長水下水留吉
 - △十五年以上 (3)田中栄作、(5)堀田漫、(4)魚津光雄、(2)池田平八郎
 - △十年以上 (4)中島靖夫、(5)長井久雄、(5)梅沢信作、(5)池田栄一、(4)笹川茂、(4)中島徳一、(2)堀川義教
 - (5)小林俊夫、(5)竹内徳二
 - ()内数字分団 (敬称略)

